

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 4 月 14 日作成 第 1 版

研究課題名	児童思春期精神科外来初診患者における感情調節困難と日常生活機能との関連 — j-DERS および QCD を用いた後方視的観察研究 —
研究の対象	2025 年 1 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までの期間に横浜市立大学附属病院および横浜市立大学市民総合医療センター児童精神科外来を初診した患者さんを対象とします。
研究の目的	当院では、児童思春期の患者さんのこころの状態と日常生活との関係について調べる研究を行っています。 子どものこころの問題は、大人と違って、自分の気持ちをうまく言葉で説明することが難しいことがあります。そのため、つらさが体の不調（頭痛や腹痛など）や行動の問題（学校に行きにくいなど）としてあらわれることがあります。 最近では、「感情をうまく調整する力（感情のコントロールのしにくさ）」が、こうした問題に関係しているのではないかと考えられています。しかし、このような力と、学校生活や家庭での生活のしづらさとの関係については、まだ十分にわかっていません。 この研究では、初診時に行ったアンケート（気持ちのコントロールのしにくさや生活の困りごとについての質問）や、診療記録の情報をもとに、これらの関係を調べます。 この研究によって、子どもたちの困りごとをよりよく理解し、今後の診療や支援に役立てることを目指しています。
研究の方法	この研究では、診療録に記録された情報を用います。 初診時に行ったアンケート（気持ちのコントロールのしにくさや、日常生活での困りごとに関する質問）や、診療記録に記載されている情報（年齢、性別、症状、学校の状況など）を収集し、それらの関係を統計的に分析します。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 5 月 22 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2031 年 3 月 31 日 試料の利用、提供を開始する予定日：西暦 2026 年 5 月 22 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 1) 基本情報：初診時年齢、性別 2) 心理尺度：j-DERS 総得点、j-DERS 下位尺度得点、QCD 総得点、QCD 下位領域得点、PHQ-9 総得点 3) 初診時診療情報：主訴、初診時診断、不登校または登校困難の有無、自傷行為の既往、過量服薬（OD）の既往、身体症状（頭痛、腹痛など）の有無 4) 経過中診療情報：最終診断、自傷行為、過量服薬（OD）、食行動異常、不登校または登校困難の経過 5) 治療情報：薬物療法の有無、使用薬剤の種類

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

試料・情報の授受	本研究では、「研究組織」に記載されている「既存試料・情報の提供のみを行う機関」から上記の情報の提供を受けて実施します。 「既存試料・情報の提供のみを行う機関」から提供を受ける際は、情報を USB に保存し、パスワードをかけた状態で追跡可能な方法で郵送または手渡しにて直接受け渡しをします。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。 廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。 「既存試料・情報の提供のみを行う機関」においても、同様に対応表の作成をし、同機関で管理されますので、当院へ個人を特定できる情報が提供されることはありません。
試料・情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属病院 児童精神科 藤田純一
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。開示すべき利益相反はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 児童精神科 （研究責任者）藤田 純一 【既存試料・情報の提供のみを行う機関と責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター （責任者）廣内 千晶
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。 本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで試料・情報の提供を受けます。当院で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。	

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【横浜市立大学附属病院の患者さん】

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 児童精神科 （研究責任者）藤田 純一

電話番号：045-787-2800（代表）

【横浜市立大学附属市民総合医療センターの患者さん】

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター（研究責任者）廣内 千晶

電話番号：045-261-5656（代表）

研究全体に関する問合せ先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 児童精神科 （研究責任者）藤田純一

（問い合わせ担当者）青木芳子

電話番号：045-787-2800（代表）